

“みんな”と映画をシェアしたい

—『いわくらシネマ』—

映画の自主上映会とは、個人や団体が主体となって映画の上映会を開催することです。全国各地で様々な自主上映会が開催されています。

多様なテーマとメンバー

今回紹介する団体「いわくらシネマ」は、「芸術性・社会性の高い映画」をみんなで一緒に観て、感じたことを交流し合いたい」という想いのもと、2014年6月から活動を開始し、これまでに5作品の上映会を開催しました。テーマは、いのち・環境・途上国の紛争など様々。テーマのバランスや、広く多くの人へ伝わるような内容かを考慮して作品を選んでいくそうです。

いわくらシネマの主なメンバーは音楽教室の先生、子育て中の主婦、カメラマンなど、異なるバックグラウンドを持つ人が集まっています。さらに代表の職業はなんと「放浪家」とのこと。

メンバーそれぞれが、他の団体が主催する自主上映会に参加していた中で、「自分たちの住んでいる地元の人と共有したい」「普段は口にしないようなことでも、映画を切り口に話し合える場があれば」という声があり、それならば自分たちでそんな場を作ろうということで、いわくらシネマの活動が始まりました。

市の市民活動助成を活用

良質な映画を多くの方に見てほしいという想いが、まさにこの活動の原点とも言えます。しかし、活動資金

をスタッフの持ち出しで賄っているのでは長続きしません。いわくらシネマのように自主上映会を開催する場合、多くの作品は配給会社に上映権料を支払う必要があります。この料金を上映会の参加費で賄うのが一般的ですが、集客数や赤字への不安から開催に踏み切れないという声もよく聞きます。

こういった問題解決のひとつの方法として、行政からの市民活動助成金があります。岩倉市の助成制度には、団体の活動歴と実績に応じて3つのコースが設定されており、いわくらシネマでも、この市民活動助成を利用して上映会開催の一步を踏み切れたそうです。

地元の人にこそ伝えたい

作品によっては、かなり遠方から来てくれるお客さんもいるそうです。「地元の岩倉の方にもっと興味を持ってほしいのですが、広報を工夫しないとダメですね」とスタッフの秋本さんは言います。メッセージ性の強い映画は、確かに遠くから人をひきつける力があります。しかし同時に、それは身近な人にこそ伝えたいメッセージでもあるのかもしれません。

今後毎年4回程度の上映会を予定しているいわくらシネマ。どんな映画が選ばれるのか、とても楽しみです。



星の部では小さい子どもも連れて行ける



上映後はシェアタイム



テーマによってはマルシェを開催することも

Information

いわくらシネマ

HP: <http://iwakura-cinema.blogspot.jp/> E-mail: iwakuracinema@gmail.com

いわくらシネマでは、上映会と一緒に作り上げていくメンバーを募集中です。みんなと観たい映画がある人、市民活動に興味のある人、放浪家の代表に会いたい人はぜひ問い合わせしてみてください。会員も募集しています。正会員は年会費2500円で、1年間有効の上映会入場券が3枚発行されます。賛助会員や当日ボランティアも募集しています。詳しくは団体ホームページでご確認ください。メンバーや映画との出会いが、新しい世界への一步につながるかもしれません。

第28回

企業の社会貢献活動の現場から



隔月で、地元企業の社会貢献活動について、各担当者に自社の社会貢献活動を紹介していただいています。第28回となる今回は、株式会社 中京銀行です。

金融サービスを通じた社会貢献活動

株式会社 中京銀行 総合企画部 上村真一

【金融サービスを通じた社会貢献活動】

当行では、各種商品を通じて、社会貢献活動に取り組んでいます。福祉応援定期(愛称:たすけ愛) 期間限定で定期預金の募集を行い、預入総額の一定割合に相当する額の手椅子を愛知県社会福祉協議会、三重県社会福祉協議会に寄贈しました。エコ定期預金 同様に、預入総額の一定割合に相当する額を愛知県緑化推進委員会、三重県緑化推進協会の「緑の募金」に寄付しました。



手椅子の贈呈式

【地域への貢献活動】

当行では、地域金融機関として、地域貢献活動に取り組んでいます。環境保全活動 これまで、知多市での名古屋港南5区植樹、春日井市でのみどり森づくり植樹祭等に、ボランティアとして役員とその家族が参加しました。



知多市での植樹活動

【「エコ」宣言】

当行では、「私たちは、環境に配慮した活動を通じ、地域社会に貢献します」をスローガンに掲げ、様々な活動に取り組んでいます。エコカーへの切り替え 役員車両全車を大型車からプラグインハイブリッドカーに、営業車両全車をハイブリッドカー等のエコカーへ切り替えました。これにより、ガソリン使用量が約21%減少し、資源の節約による環境保全に寄与しています。

株式会社 中京銀行 総合企画部
〒460-8681 名古屋市中区栄3-33-13 TEL:052-249-1613 FAX:052-252-5921

..... 次回は、株式会社愛知銀行をご紹介します。

新団体紹介

隔月で、設立1年未満の団体紹介をしています。NPOやボランティア活動がより身近に感じられるよう、様々な分野の団体を取り上げていきます。

特定非営利活動法人 再非行防止サポートセンター愛知

法人設立

設立時期 2014年8月19日

代表者

高坂 朝人

連絡先

〒488-0840
尾張旭市印場元町1-13-8
アーバンハイツあさひ101号
TEL: 080-2636-7183(10:00~18:00)
E-mail: saihikouboushi_aichi@yahoo.co.jp

活動分野

青少年、環境、まちづくり

活動目的

少年非行は、誰にとっても悲しく辛いものでしかありません。「再非行を減らし、笑顔を増やしたい」という強い志を持ち、ご家族や各関係機関、地域の方々と連携しながら、非行少年・少女たちと直接関わり、再非行防止のサポートに取り組めます。

活動内容

- (1) 逮捕された少年の付添人活動事業
- (2) 社会復帰する少年の日常生活支援事業
- (3) 再非行防止に関する勉強会・講演会

団体PR

私たちの活動は、鑑別所や少年院にいる子たちを主に対象としています。鑑別所入所時から付添人となり、少年院での面会や手紙などのやり取りをして、まずは施設内でコミュニケーションをとることから相互関係をスタートさせます。入院し、社会に出てからも、信頼できる大人として相談を受ける中で、少年の「建前」ではなく「本音」を汲みとり、それを軸に就労や就学等のサポートをし、非行から少しずつ遠ざけていければと思っています。

随時ボランティアを募集しています。(私たちと一緒に、非行少年の再非行防止や立ち直り支援活動をしてください) 担当:近田